

## 第7 救急・救助

---



## 第 7 救 急 ・ 救 助

### 1 救急業務実施体制

令和 6 年 4 月 1 日現在、本県では県内 60 市町村全てにおいて、消防本部により救急業務が実施されている。救急自動車の保有台数は 210 台(うち非常用救急車 39 台)、救急隊員数は 1,939 人(専任 911 人、兼任 1,028 人)である。

また、県内の医療機関総数は 4,929 であり、このうち救急告示医療機関の数は 150 となっている。

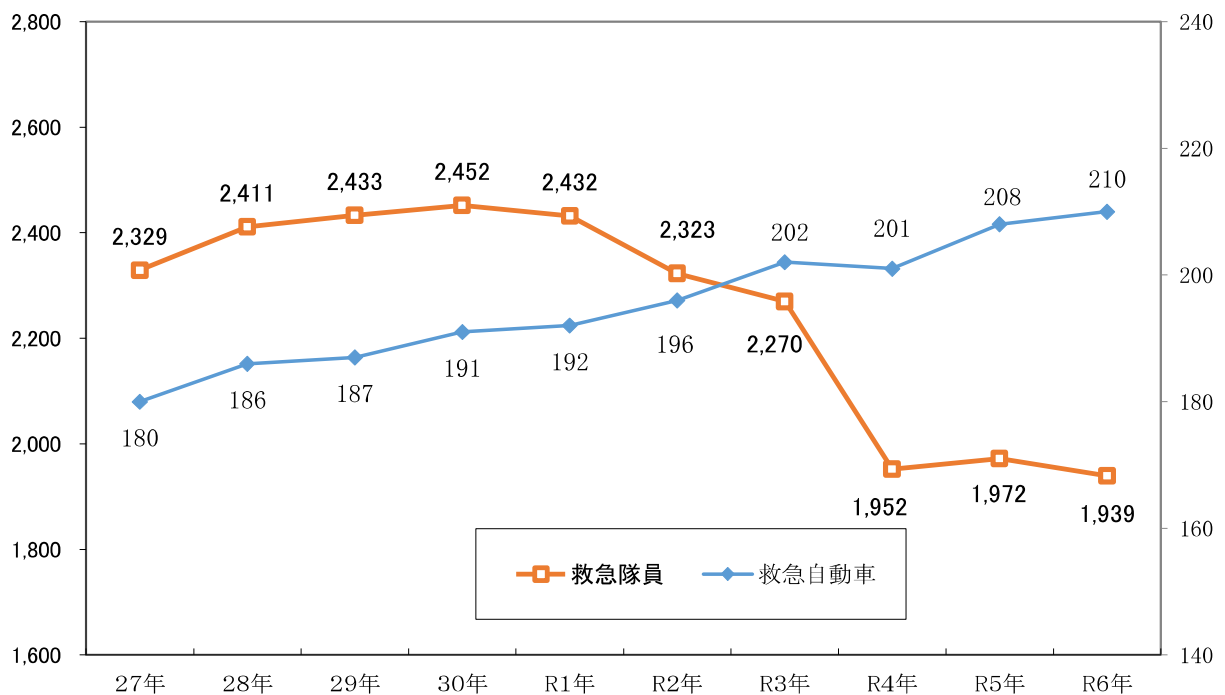
平成 3 年 8 月にプレホスピタル・ケア充実の一環として、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大されるとともに、高度な応急処置を行うための新たな国家資格制度として救急救命士制度が導入され、救命率の向上を目指した救急業務の高度化が推進されている。

全国の消防職員を対象に救急救命士養成教育機関として、平成 3 年 5 月、全都道府県の共同出資により(財)救急振興財団(平成 25 年 4 月付けで(一財)救急振興財団に移行)が設立され、現在、東京都及び北九州市に研修所が設置されている。

令和 6 年 4 月 1 日現在、県内全消防本部において、合計 892 名の救急救命士が救急業務に従事している。

最近 10 年間に於ける救急自動車数及救急隊員数の推移

各年 4 月 1 日現在



## 2 救急業務の実施状況

### (1) 概 況

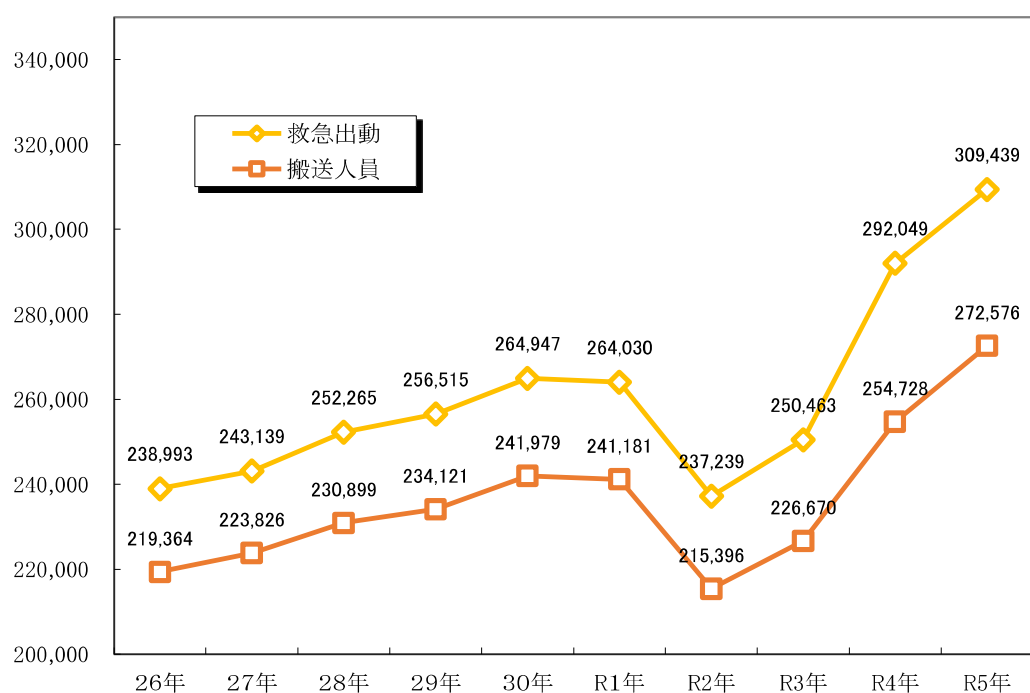
県内における令和5年中の救急出場件数は309,439件で前年よりも17,390件増加している。1日平均847.7件（前年800.1件）、約1分42秒に1件の割合で救急隊が出場していることになる。

事故種別ごとに見ると、前年同様、急病（209,803件）が最も多く、次いで、一般負傷（48,296件）、転院搬送（23,396件）、交通事故（14,625件）の順となっている。

また、県内における令和5年中の救急搬送人員数は272,576人で、前年より17,848人増加しており、1日平均746.7人（前年697.8人）、約1分55秒に1人の割合で搬送されていることになる。

最近10年間における県下の救急活動の推移は下図のとおりである。搬送人員、出場件数ともに増加傾向にある。

最近10年間における救急活動の推移



(2) 事故種別、傷病程度別出動件数及び搬送人員の状況

<令和5年中>

事故種別	出動件数	搬送人員
急病	209,803	185,009
交通事故	14,625	13,242
一般負傷	48,296	43,749
自損行為	2,714	1,863
加害	946	684
労働災害	2,264	2,165
その他	30,791	25,864
計	309,439	272,576

事故種別・年齢区分別搬送人員の状況

令和5年中

区分	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
新生児	0	0	0	1	0	0	19	0	0	83	553	656
乳幼児	2	0	4	277	0	6	2,188	9	0	10,322	756	13,564
少年	8	0	11	1,404	11	1,009	1,206	31	139	5,485	364	9,668
成人	98	8	32	7,869	1,680	635	7,004	533	1,426	54,579	5,727	79,591
高齢者	63	22	31	3,691	474	99	33,332	111	298	114,540	16,436	169,097
計	171	30	78	13,242	2,165	1,749	43,749	684	1,863	185,009	23,836	272,576

(注) 新生児：生後28日未満の者

乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少年：満7歳以上満18歳未満の者

成人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

医療機関等への搬送人員は次表のとおり 272,576 人であるが、そのうち 53.793%にあたる 146,627 人は中等症であった。次いで、軽症(110,518 人 40.546%)、重症(13,404 人 4.918%)の順となっている。

#### 事故種別・傷病程度別搬送人員の状況

令和 5 年中

区分	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計	構成比
死 亡	5	2	15	28	4	0	141	0	106	1,223	25	1549	0.568
重 症	30	3	15	374	115	14	1,448	16	326	8,318	2,745	13,404	4.918
中等症	72	15	37	4,550	1056	621	21,732	230	842	98,480	18,992	146,627	53.793
軽 症	64	9	11	8,271	989	1,113	20,349	438	583	76,664	2,027	110,518	40.546
その他	0	1	0	19	1	1	79	0	6	324	47	478	0.175
計	171	30	78	13,242	2,165	1,749	43,749	684	1,863	185,009	23,836	272,576	100.0
構成比	0.1%	0.1%	0.1%	4.8%	0.8%	0.6%	16.0%	0.2%	0.7%	67.9%	8.7%	100.0%	

(注) 死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重 症：傷病の程度が三週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症にいたらないもの

軽 症：傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

#### 年齢区分別・傷病程度別搬送人員の状況

令和 5 年中

区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	構成比
死 亡	4	5	8	229	1,303	1,549	0.6
重 症	57	123	96	2,761	10,367	13,404	4.9
中等症	513	4,075	2,929	34,658	104,452	146,627	53.8
軽 症	81	9,346	6,619	41,829	52,643	110,518	40.5
その他	1	15	16	114	332	478	0.2
計	656	13,564	9,668	79,591	169,097	272,576	100.0
構成比	0.2%	4.9%	3.6%	29.2%	62.1%	100.0%	

### (3) 現場到着所要時間及び収容所要時間の状況

令和5年中の救急出場件数 309,439 件について、現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の状況を示したものが下表である。これによると最も多いのは、5分以上～10分未満の185,577件で全体の60.0%を占めている。

また、現場到着平均所要時間は、9.1分であり、全国平均より早く到着している。

現場到着所要時間別出場件数

令和5年中								
区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着平均所要時間	
							県	全国
急病	790	5,456	126,093	75,057	2,407	209,803	9.1	10.0
交通事故	108	547	8,505	4,958	507	14,625	9.5	10.7
一般負傷	170	1,375	29,031	17,071	649	48,296	9.1	10.2
その他	535	1,968	21,948	11,518	746	36,715	9.0	9.6
計	1,603	9,346	185,577	108,604	4,309	309,439	9.1	10.0
構成比	0.5%	3.0%	60.0%	35.1%	1.4%	100.0%		

令和5年中の搬送人員 272,576 人について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別）の状況を示したのが下表である。

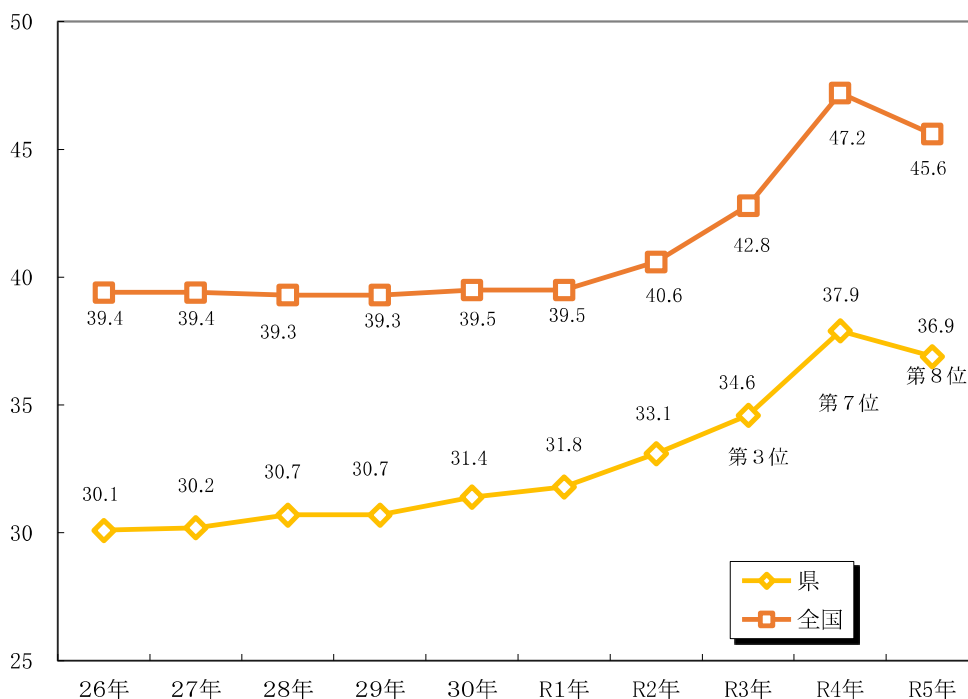
これによると、搬送人員のうち 83,338 人（30.5%）が 30 分未満で収容されていることになる。

また、令和5年中において収容所要時間は全国で8番目の早さとなっている。

収容所要時間別搬送人員

令和5年中									
区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容平均所要時間	
								県	全国
急病	13	3,792	50,159	120,489	10,083	473	185,009	37.3	45.6
交通事故	2	311	3,533	8,559	820	17	13,242	37.4	46.8
一般負傷	3	918	11,457	28,947	2,332	92	43,749	37.3	47.4
その他	18	2,226	10,951	15,891	1,427	63	30,576	34.0	42.3
計	36	7,247	76,100	173,886	14,662	645	272,576	36.9	45.6
構成比	0.01%	2.66%	27.92%	63.79%	5.38%	0.24%	100.0%		

収容所要時間の推移及び全国における順位



#### (4) 医療機関別搬送人員の状況

令和5年中の搬送人員(272,576人)について、医療機関等への搬送人員の状況を示したものが第7-4表である。

総搬送人員のうち、救急告示医療機関へ搬送されたものは252,731人であり、全体の92.7%を占めている。

また、管外搬送の割合は、県内全体では19.5%であるが、過半を占めている地域(直方市、筑後市、中間市、糸島市、京築広域、直方鞍手広域)もある。

#### (5) 転送の状況

搬送人員のうち、1回以上の転送が行われた患者は310人(0.11%)である。

そのうち、転送回数が1回の患者は309人、転送回数2回以上の患者は1人である。

転送件数を理由別にみると、311件のうち処置困難が195件(62.9%)と最も多く、次いでその他57件(18.3%)、ベッド満床33件(10.6%)の順となっている。



転送回数別搬送人員の状況

令和5年中

区分	搬送人員	転送なし	転送					転送率
			合計	1回	2回	3回	4回以上	
急病	185,009	184,810	199	199	－	－	－	0.1
交通事故	13,242	13,232	10	10	－	－	－	0.08
一般負傷	43,749	43,696	53	52	1	－	－	0.12
その他	30,576	30,528	48	48	－	－	－	0.15
計	272,576	272,266	310	309	1	－	－	0.11

転送理由件数の状況

令和5年中

区分	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他	計
急病	29	7	0	3	125	1	34	199
交通事故	0	0	0	0	6	0	4	10
一般負傷	2	6	1	2	33	0	10	54
その他	2	3	1	0	33	0	9	48
計	33	16	2	5	195	1	57	311

※転送理由が複数ある場合は、複数件で計上しているケースもあるため、転送回数別搬送人員の状況とは一致していない。

(6) 高速自動車国道における救急活動状況

県内の高速自動車国道は、令和5年4月1日現在、九州自動車道 135.0 km、関門橋 9.4 km、東九州自動車道 45.5 km 及び大分自動車道 42.7 km である。

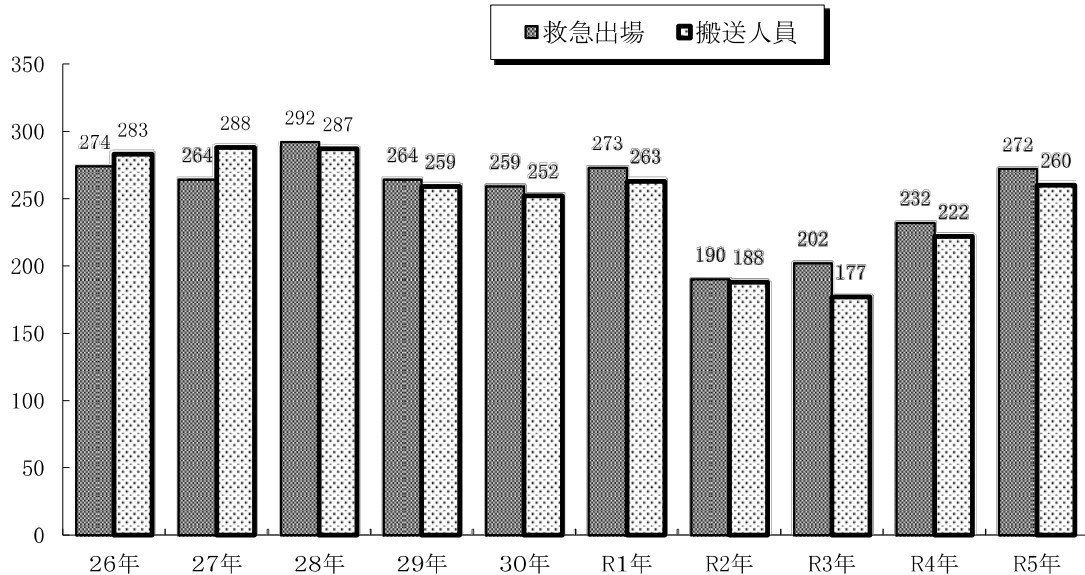
令和5年中の高速自動車国道における救急出場件数及び搬送人員は下表のとおりである。前年と比較すると、救急出場件数（272 件）は 40 件増加しており、搬送人員（260 人）については 37 人増加している。

高速自動車国道における救急活動状況

令和5年中

区分	関門自動車道	東九州自動車道				九州自動車道										大分自動車道	計
	北九州市	北九州市	苅田町	行橋市	京築広域圏	北九州市	直方鞍手広域	粕屋北部	福岡市	筑紫野太宰府	久留米広域	八女地区	筑後市	みやま市	久留米広域	甘木朝倉広域	
出場件数	6	1	5	9	13	27	46	33	12	57	11	21	2	7	8	14	272
搬送人員	5	1	7	14	12	29	39	30	10	53	13	20	1	8	6	12	260

最近 10 年間の高速自動車国道における救急出場件数及び搬送人員



### 3 プレホスピタル・ケアの充実

プレホスピタル・ケア（救急現場及び搬送途上における応急処置）の一層の充実を図るため、救急救命士制度が導入されるとともに、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大され、消防学校において、応急処置の内容の拡大を踏まえた救急課程が実施されているところである。

これに伴い、消防学校における救急課程教育の修了者も年々増加しているとともに、救急救命士についても県内全消防本部において運用されている。

また、救急救命士の質の向上による救命効果を高めるため、平成 14 年 5 月に消防機関、救急医療機関、医師会などで構成される福岡県救急業務メディカルコントロール協議会、県内 4 地域（福岡、北九州、筑後、筑豊）に地域救急業務メディカルコントロール協議会を設置し、本県における救急業務の高度化について協議・調整を行っている。

また、平成 21 年に改正された消防法に基づき、傷病者の搬送及び医療機関による受入れを適切かつ円滑に行うため、平成 23 年 3 月に「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」を策定した。

さらに、救急現場近くの一般住民による応急手当を促進するため、令和 5 年中に応急手当指導員、応急手当普及員が県内消防本部により養成され、住民に対する応急手当講習会が次のとおり実施されている。

（令和 5 年中の住民に対する応急手当講習会実施状況）

普通救命講習	1,245 回	28,061 名受講
上級救命講習	43 回	983 名受講
その他の講習	1,896 回	59,327 名受講

〃（救急入門コース） 854 回 38,313 名受講

## 救急業務高度化の推進状況

各年 4 月 1 日現在

区分		令和 6 年	令和 5 年	対前年比較	
				増減数	増減比
救急救命士運用消防本部数	本部	24	24	-	-
救急隊員数(a)	人	1,939	1,972	- 33	-1.7
うち救急救命士資格者(b)	人	892	889	7	0.3
うち救急標準・Ⅱ課程修了者	人	1,042	1,083	- 41	-4.0
救急自動車数(d)	台	210	208	2	0.9
うち高規格車(e)	台	207	205	2	1.0
薬剤投与認定者数	人	816	813	3	0.3
気管挿管認定者数	人	348	373	-25	-6.8

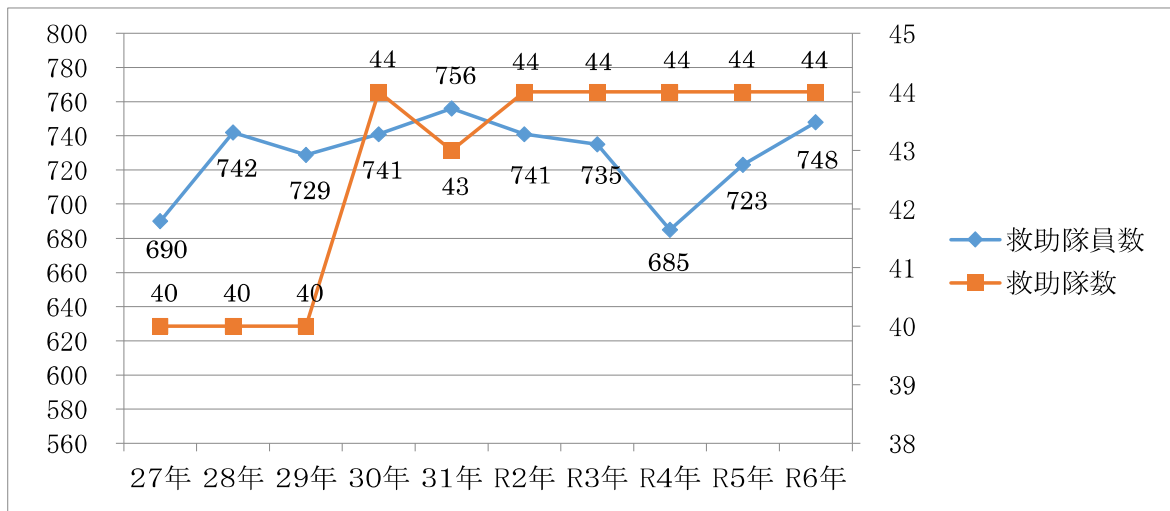
## 4 救助業務実施体制

消防機関が行う救助活動を専門に実施する組織である救助隊は、救助活動に関する高度な専門教育を受けた隊員、救助活動に必要な資機材及びこれらの資機材を搭載した救助工作車等によって構成される。

消防常備市町村においては、救助隊は人命の救助に関する専門的な教育を受けた隊員 5 人以上で編成するように努めなければならないとされており、人口が 10 万人以上の消防常備市町村等においては特別救助隊を配置し、一般の救助隊よりも高度な装備を備えて人命の救助を行うこととされている。また、大規模な災害が多発している状況を踏まえ平成 18 年 4 月 1 日に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」（以下「省令」という。）の一部改正が行われ、中核市等に高度救助隊、政令市等に特別高度救助隊が配置されることとなった。本県においては、北九州市と福岡市の両政令市に特別高度救助隊が配置されている。

令和 6 年 4 月 1 日現在、県内全消防本部で救助隊を編成しており、その隊数は 44 隊で、このうち 24 隊が特別救助隊である。救助隊員数は 748 人（専任 281 人、兼任 467）であり、前年 723 人（専任 264 人、兼任 459 人）と比較して 25 人増加している。

最近 10 年間における救助体制の推移



特別高度救助隊及び高度救助隊の配置状況

	省令第3条に定める救助隊				うち省令第4条に定める救助隊（特別救助隊）				うち省令第5条に定める救助隊（高度救助隊）				うち省令第6条に定める救助隊（特別高度救助隊）			
	隊数	専任	隊員数	専任	隊数	専任	隊員数	専任	隊数	専任	隊員数	専任	隊数	専任	隊員数	専任
北九州市	7	0	102	0	7	0	102	0	2	0	30	0	2	0	30	0
福岡市	8	8	130	130	6	6	102	102	3	3	54	54	1	1	22	22
久留米広域	5	2	105	50	2	2	30	30	1	1	20	20	0	0	0	0

## 5 救助業務の実施状況

令和5年中における救助出動件数は、3,345件（対前年比478件増、対前年比16.6%増）で救助活動件数は、2,355件（同376件増、同18.9%増）、救助人員は、2,450人（同590人増、同31.7%増）である。

救助出動人員は、延べ41,580人となっており、うち消防職員については延べ40,370人で、その出動原因として建物等による事故が36.6%と最も多い。消防団員については延べ1,210人で、その出動原因として火災が61.8%を占める。

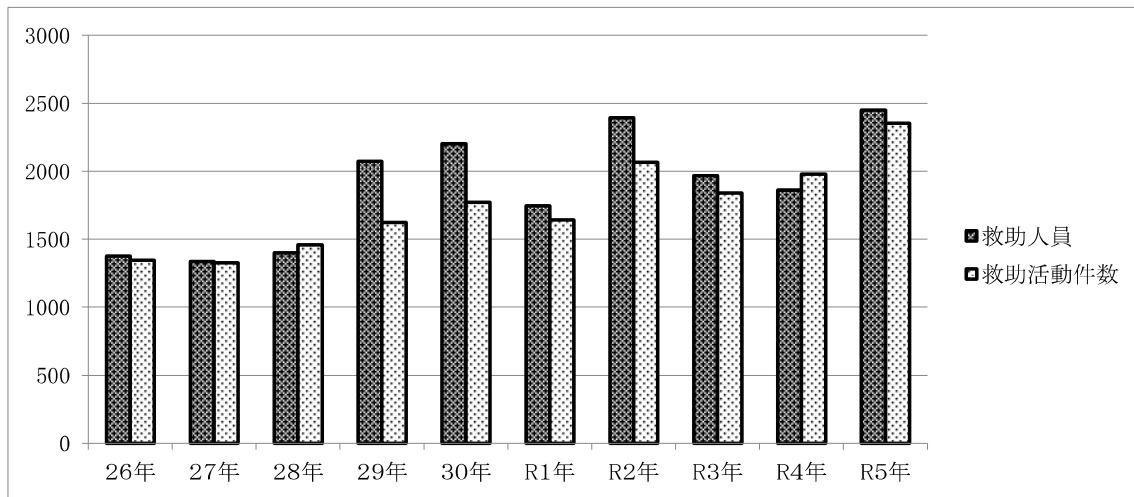
## 事故種別救助出動及び活動の状況

令和5年中

区分		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械等事故	建物等事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	計
救助出動件数		95	589	189	91	43	1,664	38	1	635	3,345
救助活動件数		95	350	135	77	21	1,201	31	1	444	2,355
救助人員		52	474	145	203	34	1,024	24	0	494	2,450
消防職員	出動人員	2,739	9,653	4,032	448	676	14,790	782	5	7,245	40,370
	活動人員	1,406	4,101	2,214	323	284	8,734	559	5	4,150	21,776
消防団員	出動人員	748	3	431	3	0	0	0	0	25	1,210
	活動人員	208	3	225	3	0	0	0	0	5	444

- (注) 1 救助出動件数とは、救助隊等が出動した件数  
 2 救助活動件数とは、救助隊等が実際に活動した件数  
 3 「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいう。  
 4 「活動人員」とは、出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

## 最近10年間における救助業務の推移



## 6 救助隊の教育訓練

消防職員の救助活動に関する教育訓練については、高度かつ専門的な知識に加え実践的な技術の修得が不可欠であることから、消防学校等において専科教育（救助課程）が行われているほか、各消防本部においても、救助訓練を定期的に実施している。

消防本部における救助隊員の訓練実施状況

令和5年中

区分	体力錬成 訓練	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他 訓練	計
実施延べ回数	6,957	2,757	1,700	3,527	3,015	4,908	22,864
実施延べ人員	32,919	13,692	10,070	17,155	15,487	26,585	115,908
実施延べ時間	9,517.0	5,962.5	3,291.0	6,421.5	7,246.0	10,597.5	43,035.5

7 救助隊の装備

救助隊が備えるべき装備は、省令に規定されており、県内の消防本部における救助器具の保有状況は第7－9表のとおりである。



支援車の外観



車内の内装①



車内の内装②



車内の内装③

第7-1表 救急業務実施体制の状況

区 分	管内面積  (5年3月31日現在)	管内人口  (令和2年国勢調査による)	救急自動車台数				救急 隊数	救命 士運用 隊数	救 急 隊 員 数								救命士 運用開始 年 月 日
			保有 数	うち非常用		うち 高規格			合 計	うち資格者・修了者				専 任	兼 任	うち 女性	
				うち 高規格	救命士					標準課程	救 急 Ⅱ 課程	救 急 Ⅰ 課程					
県 計	4,987.70	5,141,293	210	39	35	207	172	178	1,939	892	1,016	26	5	911	1,028	56	24本部
北 九 州 市	492.5	939,029	28	5	5	28	23	23	214	127	87	－	－	214	－	13	33,786
福 岡 市	343.39	1,612,392	42	8	8	42	34	34	276	155	117	4	－	256	20	5	33,787
大 牟 田 市	81.45	117,360	6	1	1	6	5	5	44	22	22	－	－	18	26	2	36,373
直 方 市	61.78	56,212	4	1	1	4	3	3	56	15	41	－	－	13	43	2	36,100
柳 川 市	77.15	64,475	4	－	－	4	4	4	66	26	37	3	－	－	66	－	36,982
筑 後 市	41.78	48,827	3	1	1	3	4	4	40	13	27	－	－	8	32	－	H12. 8. 1
行 橋 市	70.05	71,426	5	1	1	5	4	4	44	21	23	－	－	－	44	－	36,251
中 間 市	15.96	40,362	5	2	1	4	3	3	42	16	26	－	－	－	42	－	35,704
み や ま 市	105.21	35,861	4	1	1	4	3	3	50	16	34	－	－	16	34	1	H13. 6.21
糸 島 市	215.69	98,877	6	1	－	6	5	5	48	25	23	－	－	12	36	1	35,163
苅 田 町	49.58	37,684	3	1	1	3	2	2	33	9	23	1	－	－	33	－	36,251
八 女 地 区	520.38	80,577	8	－	－	8	8	8	116	35	81	－	－	－	116	3	35,096
筑紫野太宰府	117.33	176,475	7	2	2	7	5	5	62	37	25	－	－	26	36	2	36,251
飯 塚 地 区	369.21	174,715	9	2	－	7	7	7	91	31	51	5	4	39	52	2	34,243
春日大野城那珂川	115.99	263,220	8	2	2	8	6	6	54	38	16	－	－	54	－	3	35,796
田 川 地 区	363.73	117,958	6	－	－	6	5	5	74	24	50	－	－	17	57	2	34,608
久留米広域	467.83	452,986	20	4	4	20	16	16	137	92	45	－	－	137	－	6	35,065
京 築 広 域	450.12	74,192	7	1	1	7	6	6	100	33	67	－	－	－	100	4	35,521
直方鞍手広域	190	48,529	5	－	－	5	5	5	69	23	43	2	1	－	69	1	35,218
甘木朝倉広域	365.78	81,763	6	1	1	6	5	5	78	25	50	3	－	－	78	1	36,220
粕 屋 南 部	145.71	201,143	7	2	2	7	5	5	81	35	44	2	－	45	36	4	35,431
宗 像 地 区	172.7	164,128	7	1	1	7	6	6	54	32	21	1	－	18	36	2	34,650
粕 屋 北 部	61	91,713	5	1	1	5	4	10	66	19	43	4	－	18	48	2	35,247
遠賀中間広域	93.38	91,389	5	1	1	5	4	4	44	23	20	1	－	20	24	－	36,881

令和6年4月1日現在

区 分	医 療 機 関 数								人口10万人当たりの救急医療機関数	現場到着平均所要時間（分）	収容平均所要時間（分）	救 急 搬 送 件 数		
	合 計	救 急 告 示 医 療 機 関						その他の医療機関				令和5年中	令和4年中	対前年増減率（％）
		小 計	国立	公立	公 的	私 的	病 院							
県 計	4,929	150	8	14	10	116	2	4,779	2.9	8.8	37.3	272,576	254,728	7.0
北 九 州 市	1,032	17	4	1	1	11	－	1,015	2	10	37	56,043	51,743	8
福 岡 市	1,863	39	2	2	2	33	－	1,824	2	9	37	85,389	80,152	7
大 牟 田 市	125	7	－	1	1	5	－	118	6	9	37	5,778	5,670	2
直 方 市	62	3	－	－	2	1	－	59	5	10	44	3,301	3,339	－1
柳 川 市	54	2	－	－	－	2	－	52	3	8	36	3,192	3,050	5
筑 後 市	42	1	－	1	－	－	－	41	2	8	33	2,293	2,145	7
行 橋 市	65	2	－	1	－	1	－	63	3	8	32	3,352	3,057	10
中 間 市	28	1	－	－	－	1	－	27	2	7	40	2,659	2,484	7
み や ま 市	20	1	－	－	－	1	－	19	3	8	37	1,879	1,805	4
糸 島 市	66	4	－	1	－	3	－	62	4	9	42	4,856	4,513	8
苅 田 町	29	1	－	－	－	1	－	28	3	8	33	1,719	1,537	12
八 女 地 区	67	5	－	1	－	4	－	62	6	8	33	4,741	4,234	12
筑紫野太宰府	104	2	－	－	1	1	－	102	1	9	35	8,740	8,115	8
飯 塚 地 区	156	6	－	1	2	3	－	150	3	10	40	9,027	8,254	9
春日大野城那珂川	193	5	－	－	－	5	－	188	2	9	36	11,836	11,066	7
田 川 地 区	84	6	－	3	1	2	－	78	5	9	46	7,589	7,072	7
久留米広域	430	23	1	－	－	22	－	407	5	8	32	23,241	21,507	8
京 築 広 域	60	－	－	－	－	－	－	60	－	8	39	4,342	3,904	11
直方鞍手広域	29	3	－	1	－	2	－	26	6	10	43	3,027	2,757	10
甘木朝倉広域	64	4	－	－	－	3	1	60	5	11	42	4,015	3,828	5
粕 屋 南 部	123	8	－	－	－	8	－	115	4	10	40	9,451	8,854	7
宗 像 地 区	113	3	－	－	－	3	－	110	2	9	35	6,362	6,270	1
粕 屋 北 部	56	1	1	－	－	－	－	55	1	8	31	4,045	3,951	2
遠賀中間広域	64	6	－	1	－	4	1	58	7	8	36	5,699	5,421	5



第7－2表 消防本部別・時間区分別救急出場件数

令和5年中

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 行 損 傷	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	その他
県 計		309,439	602	46	190	14,625	2,264	1,825	48,296	946	2,714	209,803	23,396	15	162	4,555
北 九 州 市		63,061	109	17	30	2,190	364	333	10,205	162	508	43,855	4,135	6	156	991
福 岡 市		100,007	155	1	61	4,983	692	572	15,031	424	1,041	68,643	6,325	－	－	2,079
大 牟 田 市		7,043	35	3	3	304	38	29	1,255	14	59	4,459	746	－	2	96
直 方 市		3,628	2	－	5	126	31	12	608	18	18	2,403	388	－	－	17
柳 川 市		3,486	5	－	8	184	33	19	445	9	19	2,384	360	－	－	20
筑 後 市		2,500	10	2	1	134	20	33	348	9	19	1,663	252	－	－	9
行 橋 市		3,875	11	－	2	224	11	13	561	13	58	2,604	361	－	－	17
中 間 市		2,955	－	－	－	113	8	16	514	10	18	2,004	184	－	4	84
み や ま 市		2,052	8	－	3	107	11	15	332	2	10	1,391	158	－	－	15
糸 島 市		5,524	6	－	15	315	43	50	909	12	33	3,432	684	－	－	25
苅 田 町		1,824	1	－	2	111	41	15	311	7	32	1,201	89	－	－	14
八 女 地 区		4,907	5	3	2	259	45	24	779	5	38	3,162	568	－	－	17
筑紫野太宰府		9,845	17	1	1	476	65	75	1,589	25	86	6,685	755	－	－	70
飯 塚 地 区		10,800	50	－	5	521	85	47	1,531	37	92	7,316	1,089	－	－	27
春日大野城那珂川		12,984	22	－	2	723	112	85	2,046	21	108	8,857	938	9	－	61
田 川 地 区		8,588	14	2	3	357	36	25	1,133	21	61	5,556	920	－	－	460
久 留 米 広 域		25,406	21	13	20	1,422	193	231	4,117	63	184	16,828	1,959	－	－	355
京 築 広 域		4,685	21	－	3	245	35	13	799	4	23	3,187	322	－	－	33
直方鞍手広域		3,297	42	－	4	191	37	17	474	10	29	2,145	344	－	－	4
甘木朝倉広域		4,452	3	3	－	268	100	19	700	9	28	2,923	367	－	－	32
粕 屋 南 部		10,429	18	－	2	597	120	46	1,534	31	86	6,910	1,070	－	－	15
宗 像 地 区		7,527	26	－	2	308	58	67	1,280	20	77	5,067	580	－	－	42
粕 屋 北 部		4,505	6	－	3	269	60	47	749	12	37	2,988	304	－	－	30
遠賀中間広域		6,059	15	1	13	198	26	22	1,046	8	50	4,140	498	－	－	42
時 間 区 分	0～2	15,124	35	1	5	359	40	4	1,827	136	235	11,706	433	2	5	336
	2～4	12,015	23	－	5	222	29	2	1,401	105	152	9,479	308	－	3	286
	4～6	11,975	29	2	9	344	30	－	1,375	76	124	9,455	271	－	6	254
	6～8	19,915	41	9	16	1,153	71	6	3,033	50	179	14,733	294	－	3	327
	8～10	35,167	51	7	20	1,922	371	131	6,284	49	200	23,593	2,039	1	19	480
	10～12	38,340	57	9	18	1,674	518	448	6,250	44	222	23,269	5,306	1	19	505
	12～14	34,920	63	4	15	1,628	322	344	5,472	46	262	21,620	4,718	1	22	403
	14～16	31,634	66	6	29	1,655	360	318	5,259	52	216	19,619	3,621	4	34	395
	16～18	32,372	71	1	36	2,282	276	236	5,490	65	277	19,845	3,358	2	25	408
	18～20	31,036	71	3	18	1,846	138	158	4,990	98	311	21,531	1,449	4	8	411
	20～22	26,538	48	2	10	990	64	140	4,020	107	260	19,580	933	－	7	377
	22～24	20,403	47	2	9	550	45	38	2,895	118	276	15,373	666	－	11	373

第7－3表 消防本部別・時間区分別救急搬送人員

令和5年中

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 為	急 病	その他
県 計		272,576	171	30	78	13,242	2,165	1,749	43,749	684	1,863	185,009	23,836
北 九 州 市		56,043	30	17	12	2,087	357	328	9,357	128	342	39,253	4,132
福 岡 市		85,389	35	1	19	4,349	653	544	13,305	287	717	59,072	6,407
大 牟 田 市		5,778	10	－	1	235	36	26	1,081	6	38	3,599	746
直 方 市		3,301	3	－	1	110	20	9	582	10	9	2,166	391
柳 川 市		3,192	4	－	－	168	33	18	417	7	12	2,175	358
筑 後 市		2,293	3	1	－	114	19	29	319	5	12	1,538	253
行 橋 市		3,352	3	－	1	196	11	13	529	11	34	2,193	361
中 間 市		2,659	－	－	－	114	8	16	471	8	14	1,844	184
み や ま 市		1,879	1	－	2	106	11	14	317	2	10	1,258	158
糸 島 市		4,856	3	－	5	254	40	56	820	7	22	2,968	681
苅 田 町		1,719	1	－	1	106	42	15	297	6	19	1,142	90
八 女 地 区		4,741	4	2	1	267	44	24	764	3	26	3,039	567
筑 紫 野 太 宰 府		8,740	4	－	－	440	62	74	1,426	22	59	5,900	753
飯 塚 地 区		9,027	7	－	2	427	82	40	1,318	26	62	5,970	1,093
春日大野城那珂川		11,836	14	－	1	657	107	83	1,896	16	75	8,042	945
田 川 地 区		7,589	5	1	2	338	33	20	1,019	15	43	4,844	1,269
久 留 米 広 域		23,241	17	7	12	1,353	189	225	3,848	55	145	15,428	1,962
京 築 広 域		4,342	6	－	2	230	33	11	753	1	15	2,966	325
直 方 鞍 手 広 域		3,027	7	－	3	170	36	15	448	8	20	1,976	344
甘 木 朝 倉 広 域		4,015	2	－	－	257	98	19	649	6	21	2,597	366
粕 屋 南 部		9,451	－	－	1	564	117	44	1,362	21	63	6,212	1,067
宗 像 地 区		6,362	9	－	1	258	53	63	1,083	18	43	4,255	579
粕 屋 北 部		4,045	1	－	3	251	57	44	676	9	24	2,676	304
遠 賀 中 間 広 域		5,699	2	1	8	191	24	19	1,012	7	38	3,896	501
時 間 区 分	0～2	12,499	14	1	1	333	37	3	1566	98	173	9827	446
	2～4	9,978	9	0	2	196	28	1	1230	80	102	8014	316
	4～6	10,196	5	1	2	308	28	0	1218	56	90	8196	292
	6～8	17,641	16	5	7	1050	70	4	2817	33	117	13186	336
	8～10	32,090	15	4	10	1793	355	124	5959	32	125	21538	2135
	10～12	34,706	17	7	8	1501	491	435	5816	34	131	20905	5361
	12～14	31,332	16	3	6	1503	305	326	5002	34	187	19183	4767
	14～16	28,322	17	4	15	1496	345	306	4777	38	134	17534	3656
	16～18	28,703	17	1	11	2031	270	229	4915	50	191	17590	3398
	18～20	27,023	27	3	5	1661	133	153	4426	67	215	18861	1472
	20～22	22,826	10	1	6	881	61	131	3507	76	192	17003	958
	22～24	17,260	8	0	5	489	42	37	2516	86	206	13172	699

第7-4表 医療機関別搬送人員

令和5年中

区 分	合 計	うち 管外 搬送	医 療 機 関													その他の 場所
			救 急 告 示 医 療 機 関							そ の 他 の 医 療 機 関						
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		小 計	国 立	公 立	公 的	私 的			
							病 院	診 療 所					病 院	診 療 所		
県 計	272,576	53,168	252,731	21,391	16,673	31,275	183,375	17	19,758	921	3,336	2,517	10,342	2,642	87	
北 九 州 市	56,043	3,474	51,683	11,002	3	7,075	33,603	0	4,358	10	122	2,155	1,905	166	2	
福 岡 市	85,389	6,627	80,156	5,418	3,830	9,721	61,187	0	5,168	331	2,588	44	1,442	763	65	
大 牟 田 市	5,778	311	5,548	6	1,648	545	3,349	0	230	21	0	0	123	86	0	
直 方 市	3,301	2,146	3,227	18	508	620	2,081	0	72	1	1	1	15	54	2	
柳 川 市	3,192	1,495	2,944	7	103	10	2,824	0	248	5	3	0	86	154	0	
筑 後 市	2,293	1,231	2,202	2	1,436	0	764	0	91	5	0	0	72	14	0	
行 橋 市	3,352	1,513	3,225	132	64	77	2,952	0	127	0	17	1	75	34	0	
中 間 市	2,659	2,429	2,562	5	179	590	1,788	0	97	0	5	0	72	20	0	
み や ま 市	1,879	900	1,824	2	433	57	1,332	0	55	5	0	0	41	9	0	
糸 島 市	4,856	2,922	4,167	24	554	691	2,885	13	689	7	33	4	461	184	0	
苅 田 町	1,719	607	1,692	283	19	0	1,389	1	27	0	7	0	13	7	0	
八 女 地 区	4,741	1,075	4,522	4	2,047	7	2,464	0	219	3	0	0	205	11	0	
筑紫野太宰府	8,740	2,254	7,853	111	20	3,411	4,311	0	887	152	17	2	432	284	0	
飯 塚 地 区	9,027	425	7,854	28	2,488	362	4,974	2	1,166	34	22	190	810	110	7	
春日大野城那珂川	11,836	4,400	11,047	59	67	2,266	8,655	0	789	306	9	2	284	188	0	
田 川 地 区	7,589	2,227	7,335	11	421	3,979	2,924	0	254	0	16	25	117	96	0	
久 留 米 広 域	23,241	1,322	20,109	37	325	32	19,714	1	3,132	4	45	4	2,879	200	0	
京 築 広 域	4,342	4,326	3,927	26	751	13	3,137	0	415	1	27	57	289	41	0	
直方鞍手広域	3,027	1,829	2,684	64	157	400	2,063	0	341	0	3	3	315	20	2	
甘木朝倉広域	4,015	1,855	3,817	12	13	56	3,736	0	198	2	2	0	182	12	0	
粕 屋 南 部	9,451	4,051	9,018	387	949	502	7,180	0	432	31	165	4	133	99	1	
宗 像 地 区	6,362	1,924	5,889	1,438	0	14	4,437	0	466	0	190	20	205	51	7	
粕 屋 北 部	4,045	1,809	3,922	2,304	111	12	1,495	0	122	3	56	4	39	20	1	
遠賀中間広域	5,699	2,016	5,524	11	547	835	4,131	0	175	0	8	1	147	19	0	

第7-5表 転送理由別転送件数

令和5年中

区 分	合 計	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他
県 計	311	33	16	2	5	197	1	57
北 九 州 市	19	2	4	1	-	9	-	3
福 岡 市	50	9	2	-	2	31	-	6
大 牟 田 市	28	-	5	-	1	15	1	6
直 方 市	4	1	-	-	-	3	-	-
柳 川 市	15	-	2	-	-	11	-	2
筑 後 市	4	-	-	1	-	1	-	2
行 橋 市	-	-	-	-	-	-	-	-
中 間 市	5	1	-	-	-	3	-	1
み や ま 市	4	-	-	-	-	4	-	-
糸 島 市	18	3	-	-	-	12	-	3
苅 田 町	1	-	-	-	-	1	-	-
八 女 地 区	15	1	-	-	-	8	-	6
筑紫野太宰府	9	2	-	-	-	3	-	4
飯 塚 地 区	19	2	-	-	-	14	-	3
春日大野城那珂川	13	3	-	-	-	10	-	-
田 川 地 区	17	3	-	-	-	11	-	3
久 留 米 広 域	33	5	1	-	-	19	-	8
京 築 広 域	2	-	-	-	-	2	-	-
直方鞍手広域	2	-	-	-	-	1	-	1
甘木朝倉広域	21	-	2	-	-	15	-	4
粕 屋 南 部	15	-	-	-	-	11	-	4
宗 像 地 区	8	1	-	-	1	5	-	1
粕 屋 北 部	1	-	-	-	-	1	-	-
遠賀中間広域	8	-	-	-	1	7	-	-

※転送理由が複数ある場合は、複数件で計上しているケースもあるため、第7-6表とは一致していない。

第7－6表 医療機関別転送人員

令和5年中

区 分	合 計	うち 管外 搬送	医 療 機 関												その他 の場所
			救 急 告 示 医 療 機 関							そ の 他 の 医 療 機 関					
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		
							病 院	診療所					病 院	診療所	
県 計	310	154	279	10	46	45	178	－	29	2	7	1	18	1	2
北 九 州 市	19	4	19	2	－	5	12	－	－	－	－	－	－	－	－
福 岡 市	50	6	48	4	4	7	33	－	2	1	－	1	－	－	－
大 牟 田 市	28	8	25	－	17	2	6	－	3	－	－	－	2	1	－
直 方 市	4	2	4	1	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－
柳 川 市	15	12	13	1	1	－	11	－	2	－	－	－	2	－	－
筑 後 市	4	4	4	－	1	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－
行 橋 市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
中 間 市	5	5	5	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－
み や ま 市	4	3	4	－	1	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－
糸 島 市	18	17	13	－	4	3	6	－	5	－	－	－	5	－	－
苅 田 町	1	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
八 女 地 区	15	9	12	－	5	1	6	－	3	－	－	－	3	－	－
筑紫野太宰府	9	2	5	－	－	4	1	－	4	－	2	－	2	－	－
飯 塚 地 区	19	6	15	－	3	－	12	－	2	1	1	－	－	－	2
春日大野城那珂川	13	8	13	－	1	3	9	－	－	－	－	－	－	－	－
田 川 地 区	17	9	17	－	－	10	7	－	－	－	－	－	－	－	－
久 留 米 広 域	33	9	32	－	5	－	27	－	1	－	－	－	1	－	－
京 築 広 域	2	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－
直方鞍手広域	2	1	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－
甘木朝倉広域	20	20	18	－	－	1	17	－	2	－	1	－	1	－	－
粕 屋 南 部	15	11	15	2	3	2	8	－	－	－	－	－	－	－	－
宗 像 地 区	8	7	4	－	－	－	4	－	4	－	3	－	1	－	－
粕 屋 北 部	1	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
遠賀中間広域	8	7	7	－	－	3	4	－	1	－	－	－	1	－	－

第7-7表 応急手当指導員等養成講習の状況

【指導員】

区 分		講 習 修 了 者 数						登録を抹消した者	講習回数
		計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他		
令和5年中修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	272	217	41	11	3	-	39	12
	応急手当指導員講習Ⅱ	33	30	2	1	-	-	15	2
	応急手当指導員講習Ⅲ	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 長 認 定 者	10	6	-	4	-	-	1	-
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	10	10	-	-	-	-	-	-
	計	325	263	43	16	3	-	55	14
前年までの修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	4,520	3,899	522	18	81	-	298	190
	応急手当指導員講習Ⅱ	1,150	985	6	159	-	-	213	64
	応急手当指導員講習Ⅲ	1,026	-	-	-	-	1,026	-	79
	消 防 長 認 定 者	168	130	-	35	1	2	9	-
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	56	31	-	-	25	-	-	-
	計	6,920	5,045	528	212	107	1,028	520	333
合 計		7,245	5,308	571	228	110	1,028	575	347

【普及員】

区 分		講 習 修 了 者 数						登録を抹消した者	講習回数
		計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他		
令和5年中修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	791	-	-	83	3	705	148	36
	応急手当普及員講習Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 長 認 定 者	-	-	-	-	-	-	-	-
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	791	-	-	83	3	705	148	36
前年までの修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	9,744	4	-	2,932	175	6,633	3,472	529
	応急手当普及員講習Ⅱ	-	-	-	-	-	-	4	-
	消 防 長 認 定 者	59	24	1	-	34	-	8	-
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	9,803	28	1	2,932	209	6,633	3,484	529
合 計		10,594	28	1	3,015	212	7,338	3,632	565

第7－8表 救助業務実施体制・実施状況

令和6年4月1日現在

区 分	救助工作車保有台数					令第3条に定める救助隊				うち令第4条に定める救助隊 (特別救助隊)				令和5年中の救助活動				
	計	Ⅱ 型	Ⅲ 型	Ⅳ 型	そ の 他	隊数	うち 専任	隊員 数	うち 専任	隊数	うち 専任	隊員 数	うち 専任	救助 出動 件数	救助 活動 件数	うち 火災	うち 交通 事故	救助 人員
県 計	47	9	2	3	33	44	19	748	281	24	15	389	241	3,345	2,355	95	350	2,450
北 九 州 市	7	2	-	-	5	7	-	102	-	7	-	102	-	373	321	13	55	286
福 岡 市	10	3	2	-	5	8	8	130	130	6	6	102	102	1,254	853	9	32	693
大 牟 田 市	1	-	-	-	1	1	1	15	15	1	1	15	15	100	67	4	5	58
直 方 市	1	-	-	-	1	1	-	16	-	-	-	-	-	21	18	-	3	16
柳 川 市	1	-	-	-	1	1	-	16	-	-	-	-	-	41	25	-	8	26
筑 後 市	3	-	-	-	3	1	1	10	-	-	-	-	-	27	16	-	4	149
行 橋 市	1	-	-	-	1	1	-	12	-	-	-	-	-	41	26	-	7	29
中 間 市	1	-	-	-	1	1	-	12	-	-	-	-	-	5	5	-	2	36
み や ま 市	1	-	-	-	1	1	-	50	-	-	-	-	-	21	8	-	2	8
糸 島 市	1	1	-	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	80	47	-	13	51
苅 田 町	1	-	-	-	1	1	-	33	-	-	-	-	-	16	15	-	2	21
八 女 地 区	1	-	-	-	1	1	-	29	-	1	-	29	-	62	45	-	11	64
筑紫野太宰府	1	-	-	-	1	1	1	12	12	1	1	12	12	144	90	1	15	96
飯 塚 地 区	2	-	-	-	2	2	1	34		1	1	20	20	93	79	28	25	56
春日大野城那珂川	1	1	-	-	-	1	1	15	15	1	1	15	15	121	66	2	15	76
田 川 地 区	1	-	-	-	1	1	1	10	10	1	1	10	10	114	75	25	17	50
久 留 米 広 域	5	1	-	3	1	5	2	105	50	2	2	30	30	377	297	6	55	363
京 築 広 域	1	-	-	-	1	1	-	14	-	-	-	-	-	37	26	-	8	41
直方鞍手広域	1	-	-	-	1	1	-	17	-	1	-	17	-	43	20	-	9	24
甘木朝倉広域	1	-	-	-	1	1	-	10	-	-	-	-	-	72	42	2	12	81
粕 屋 南 部	2	1	-	-	1	2	2	27	27	1	1	15	15	96	64	2	13	64
宗 像 地 区	1	-	-	-	1	2	1	32	22	1	1	22	22	87	55	3	11	59
粕 屋 北 部	1	-	-	-	1	1	-	19	-	-	-	-	-	63	40	-	15	41
遠 賀 中 間 広 域	1	-	-	-	1	1	-	16	-	-	-	-	-	57	55	-	11	62

第7ー9表 救助隊の装備状況

区 分	省 令 別 表 第 1 に 定 め る 装 備																		
	一般救助器具		重量物排除用器具			切断用器具				測定 器具	呼吸 補助 器具	保護器具					その他の器具		
	三 連 は し ご	救 命 索 発 射 銃	油 圧 ジャ ッキ	油 圧 スプレッ ダー	可 搬 ウ ィン チ	油 圧 切 断 機	エ ン ジ ン カ ッタ ー	ガ ス 溶 断 機	チ ェ ー ン ソー	可 燃 性 ガス 測定 器	空 気 呼 吸 器	耐 電 手 袋	防 護 服 ( 陽 圧 式 化 学 防 護 服 を 除 く )	化 学 防 護 服	陽 圧 式 化 学 防 護 服	耐 熱 服	放 射 線 防 護 服	潜 水 器 具	携 帯 拡 声 器
県 計	59	42	63	21	66	31	81	37	79	67	328	178	403	129	25	70	269	102	177
北 九 州 市	14	0	7	0	11	0	18	7	18	9	64	14	70	40	4	6	0	23	42
福 岡 市	10	11	8	0	14	0	21	9	20	13	53	18	72	25	9	20	38	16	40
大 牟 田 市	2	1	3	1	2	1	1	1	2	2	8	9	5	5	0	6	9	2	5
直 方 市	1	1	2	2	2	4	1	1	2	1	5	2	2	3	0	0	15	1	0
柳 川 市	2	1	1	1	2	2	2	1	2	1	8	5	10	4	4	0	14	2	3
筑 後 市	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	8	2	0	0	0	0	2	1	1
行 橋 市	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	6	0	0	0	0	8	2	4
中 間 市	1	1	1	1	1	1	1	0	1	3	5	10	3	0	0	0	0	2	3
み や ま 市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	2	3	3	0	0	20	1	0
糸 島 市	1	1	2	0	1	0	1	0	2	5	5	5	0	5	0	5	16	1	5
苅 田 町	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	2	5	0	0	0	7	1	1
八 女 地 区	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	15	3	0	2	0	2	2	0	2
筑紫野太宰府	1	1	5	1	3	1	2	1	3	2	7	4	8	3	2	4	7	2	4
飯 塚 地 区	2	3	2	0	4	0	2	2	2	3	8	6	15	6	0	6	6	2	8
春日大野城那珂川	1	1	2	0	1	2	2	1	2	1	5	3	0	4	0	2	18	1	6
田 川 地 区	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	9	7	18	9	2	2	18	2	1
久留米広域	5	4	10	3	6	5	11	2	5	6	50	26	142	10	2	9	25	19	31
京 築 広 域 圏	1	1	5	2	1	1	1	1	1	1	4	4	2	0	0	0	15	2	1
直方鞍手広域	1	3	1	0	2	0	1	1	1	1	4	5	0	0	0	0	14	2	1
甘木朝倉広域	2	1	1	0	2	0	1	1	1	1	17	5	2	2	0	4	6	3	2
粕 屋 南 部	2	2	2	0	2	2	2	2	2	4	12	16	6	4	0	2	10	4	11
宗 像 地 区	3	2	2	0	2	2	2	1	6	3	14	10	36	2	2	2	10	6	3
粕 屋 北 部	2	1	1	2	1	2	3	0	1	3	13	9	4	2	0	0	5	5	1
遠賀中間広域	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	4	5	0	0	0	0	4	2	2



令和6年4月1日現在

省 令 別 表 第 2 に 定 め る 装 備																	省令別表第3 に定める装備		区 分	
重量物排除用 器 具		切断用器具		破壊用具		測定用器具			呼吸補助器具		保護器具			その他の器具		高度救助用 器具				
ジ マ ッ ヤ ト ッ キ	ス 大 ブ レ ッ 油 タ ー 圧 空 機	空 気 鋸	大 型 油 圧 切 断 機	削 岩 機	ハ ン マ ド リ ル	有 毒 ガ ス 測 定 器	酸 素 濃 度 測 定 器	放 射 線 測 定 器	酸 素 呼 吸 器	送 排 風 機	耐 電 衣	耐 電 ズ ボン	耐 電 長 靴	緩 降 機	ロ ー プ 登 降 機	画 像 探 索 機	熱 画 像 直 視 装 置			
59	51	46	50	62	53	50	61	124	50	44	117	103	115	15	106	23	46	県 計		
8	11	8	14	20	11	0	9	10	35	9	14	14	14	0	35	5	7	北 九 州 市		
9	9	5	9	13	10	3	13	4	0	3	18	18	18	0	50	5	11	福 岡 市		
1	1	2	1	0	2	2	1	5	0	2	5	5	5	0	0	1	0	大 牟 田 市		
1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	2	2	2	0	0	0	0	直 方 市		
5	2	1	1	1	0	1	1	0	0	1	2	2	2	1	0	0	1	柳 川 市		
1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	2	2	2	0	0	0	1	筑 後 市		
1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	2	0	2	0	0	1	0	行 橋 市		
1	1	0	1	1	1	3	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	中 間 市		
1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1	2	2	2	0	0	0	0	み や ま 市		
1	2	2	2	1	1	5	5	0	0	1	5	5	5	0	0	0	1	糸 島 市		
1	1	1	1	1	1	0	0	7	0	1	2	2	2	1	0	1	1	苅 田 町		
1	0	1	0	1	0	2	1	1	0	1	4	0	2	0	0	0	0	八 女 地 区		
1	2	1	2	1	1	4	2	9	0	2	4	4	4	0	0	1	1	筑 紫 野 太 宰 府		
2	2	2	2	2	3	4	3	8	4	3	5	5	5	2	5	1	1	飯 塚 地 区		
1	1	0	1	1	2	0	0	11	2	1	2	2	2	1	0	1	1	春日大野城那珂川		
2	2	1	2	3	1	2	2	2	0	1	5	5	5	2	3	1	1	田 川 地 区		
7	6	5	6	5	6	6	6	48	0	6	17	9	17	4	0	2	4	久 留 米 広 域		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	2	2	2	0	4	1	1	京 築 広 域 圏		
1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	1	5	5	5	0	0	1	1	直 方 鞍 手 広 域		
7	2	2	1	2	3	1	1	1	5	1	2	2	2	1	2	0	0	甘 木 朝 倉 広 域		
2	2	2	2	2	3	4	4	10	2	2	4	4	4	1	4	1	2	粕 屋 南 部		
2	3	5	2	3	3	3	0	5	2	1	8	8	8	2	0	0	10	宗 像 地 区		
1	0	0	0	0	0	3	3	1	0	1	5	5	5	0	2	1	1	粕 屋 北 部		
1	1	1	1	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	遠 賀 中 間 広 域		

